環境経営レポート

＜2023年度＞

活動期間：2023年4月1日～2024年3月31日

発行日　：　2024年5月25日

有限会社井出工業

目次

1.	組織の概要	1P
2.	対象範囲	1P
3.	実施体制	2P
4.	環境経営方針	3P
5.	環境経営目標（中長期）	4P
6.	環境経営計画	4P
7.	環境経営目標の実績と評価	5P
8.	環境経営活動の結果と評価・次年度の取組	6P
9.	環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反訴訟などの有無	7P
10.	代表者による全体評価と見直し・指示	7P
		9P

1. 組織の概要

1　名称及び代表者名

事業所名　　有限会社　井出工業
代表取締役社長 井出　勝治

⑵　所在地

本社　　384-1201
長野県南佐久郡北相木村75－1

⑶　環境管理責任者・連絡先

責任者　　代表取締役社長　井出　勝治

連絡先　　℡　：0267-77-2701
Fax：0267-77-2563
E-mail：i-kougyo@ytg.janis.or.jp

⑷　事業内容

一般建設業（土木工事業、とび・土工工事業、建築工事業、舗装工事業
鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業
石工事業、管工事業、解体工事業）

⑸　事業の規模

創業　　1991年3月7日

資本金　　300万円

売上高　　14，200万円（2023年度）

敷地面積
本社　　59．6㎡

従業員　　5名

2. 対象範囲

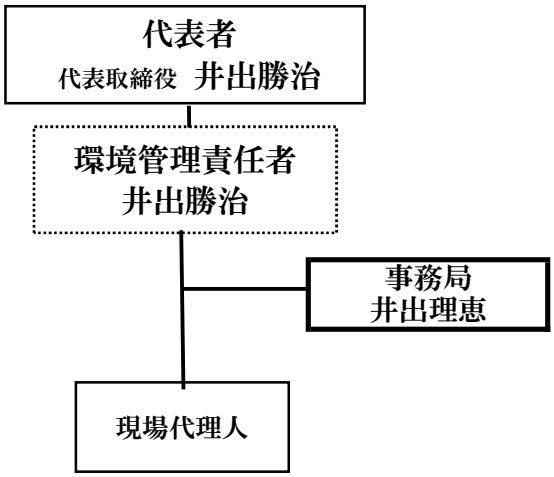
・全組織、全活動、全従業員が対象である

・事業年度：4月～3月

・レポート対象期間：4月～3月

3. 実施体制

1)組織図



2)責任及び権限

代表者	・環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ・システムの構築・運用及び管理に必要な資源を用意する。 ・環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施する。
管理責任者	・代表者に代わりシステムの構築・運用状況を監視、結果を代表者に報告する。 ・環境関連法規等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。 ・環境目標を設定し、環境活動計画を確認し承認する。 ・問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。
事務局	・環境管理責任者の補佐、推進委員会の事務局。 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。 ・環境目標・活動計画原案の作成及び実績の取りまとめ ・環境経営レポートの作成、公開(社内に備付けと地域事務局への送付) ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
部門責任者	・自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練の実施と記録。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	・環境経営方針、環境経営目標を基本に定められた活動計画に従い業務を遂行する。 ・環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案 ・異常時、緊急時の報告

4. 環 境 経 営 方 針

わが社は主に土木、舗装工事業を行っております。

わが社が事業活動を行うことにより、環境への様々な影響を与えていることを自覚し、社員一同環境保全に対し、自主的、積極的に継続的改善の取り組みを推進します。

【基本方針】

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取組みます。

1. 二酸化炭素排出量の削減に努めます。
   - ① 化石燃料使用量の削減。
   - ② 使用電力量の削減。
   - ③ 第3次排出ガス対策機械の導入。

2. 廃棄物の分別の徹底、リサイクルを推進し、排出量の削減に努めます。

3. 地域の環境保全を行うため、環境に配慮した施工活動に努めます。

4. 環境関連法規・条例の遵守に努めます。

5. 定期的に地域貢献を行い、地域社会とのコミュニケーションに努めます。

6. 環境経営方針は、全社員に周知するとともに環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。

制定日：2021年12月14日

有限会社 井出工業

代表取締役　井出勝治

5. 環境経営目標 （中長期）

4月～3月

項　目		単 位	基準値(2021年)	2024年目標	2025年目標	2026年目標
二酸化炭素削減	CO2排出量	kg-CO2	56,529	55,964	55,398	54,833
		(%)	100%	99%	98%	97%
	電力	kWh	3,216	3,184	3,152	3,120
	軽油	ℓ	15,012	14,862	14,712	14,562
	ガソリン	ℓ	5,179	5,127	5,075	5,024
	灯油	ℓ	1,832	1,814	1,795	1,777
	一般廃棄物	kg	93	92	91	90
	産業廃棄物	kg	215,800	213,642	211,484	209,326
	水使用量	㎥	7,250	7,178	7,105	7,033

中部電力㈱　2020度　二酸化炭素調整後排出係数　0.379kg-CO2/kWhを使用

6. 環境経営計画

(1) 二酸化炭素削減について

電気使用量の削減	節電の徹底	→	事務所内…外出時／不在時の消灯徹底する
		→	事務所／倉庫の不要照明・不要換気扇オフ
	OA機器適正管理	→	未使用時電源オフ・節電モードの徹底
	退社時電源チェック	→	目視確認
	クールビズの徹底	→	毎年5月から10月まで実施する

全車両（会社所有、通勤車両）に適用する

ガソリン、軽油使用量の削減	エコドライブの実施	→	急発進・急停止排除、経済速度の励行
	アイドリングストップ	→	エンジン停止、空ふかし排除
	運行車輌の削減	→	乗り合わせなどにより運行車輌を減らす
	車両管理の徹底	→	車両点検、適正空気圧、エンジンオイル等の管理
	運行管理の徹底	→	最適運行最短距離の選択

灯油使用量の削減	灯油ストーブ温度管理の徹底	→	ムダなストーブを使用しない（冬季20℃～22℃
	退社時電源チェッ	→	目視確認（最終退出者と同伴者）

廃棄物排出量の削減	一般可燃ごみ削減	→	無駄なコピーをしない／不要な資料の削減 再利用の促進（コピー用紙裏表利用
	混合廃棄物の分別	→	産業廃棄物と有価物の分別を確実に行う

(2) 水使用量の削減

節水の徹底	→	清掃時、手洗い時節水を各自にて行う

7. 環境経営目標の実績と評価

4月～3月

項目			基準値（2021年度）	2023年度目標値		2023年度実績
CO2総排出量(kg-CO2)			118,451	98%	116,082	56,529
	電力	kWh	2,920	98%	2,862	3,216
		kg-CO2	1,107		1,085	1,219
	軽油	ℓ	37,826	98%	37,069	15,012
		kg-CO2	975,890		956,372	38,730
	ガソリン	ℓ	5,413	98%	5,305	5,179
		kg-CO2	12,559		12,308	12,016
	灯油	ℓ	2,890	98%	2,832	1,832
		kg-CO2	7,196		7,052	4,562
上水道		㎥	428	100%	428	7,250
一般廃棄物		kg	73	100%	73	93
産業廃棄物		kg	754,780	98%	739,684	215,800

中部電力㈱　2020度　二酸化炭素調整後排出係数　0.379kg-CO2/kWhを使用

2023年度実績の評価

⑴ 電力
期間中における電気量の使用量は微増だった、今後の節電に努める。

⑵ 軽油、ガソリン
工事内容により重機の使用が減り、軽油は大幅に削減された。

⑶ 灯油
工事内容により削減された。また暖冬だったため室内暖房器具の使用も最小限に押え削減された

⑷ 上水道
以前漏水していたが修理改善し、基本料金内での使用料となっている。

⑸ 産廃
工事内容により大幅に削減された。

8. 環境経営活動の結果と評価、次年度の取り組み

○できた　×できなかった

	活動計画	取組の結果	評価	次年度の取組
二酸化炭素排出量の削減	・昼休みの節電（消灯）	昼休み時間消灯ほぼできた	○	更に1分でも節電に努める
	・待機電気機器のスイッチ節電	コンセントから抜くことを実施した	×	一部待機機器があったので是正したい
	・使用量、使用料金の把握	把握して現状は理解した	○	今後も把握し節電に努める
	・ガソリン使用量の削減（基準年比1％削減）	日常点検とアイドリングストップは出来た	○	昨年同様、車両の適正な管理に取り組む
	・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)	急発進・急ブレーキなどは達成感があると感じた	○	マニュアルの配布をし継続した取り組みを行う
	・適性時期のタイヤ交換（夏/冬、摩耗）	温暖化傾向なので早めに夏タイヤに変えた	○	冬季も次年度も継続していきたい
	・軽油使用量の削減（基準年比1％削減）	仕事量の同化に伴い重機の稼働が減った	○	今後も効率の良い仕事に努める
廃棄物削減	・一般廃棄物の削減（基準年比1％削減）	事務所のゴミ排出量は削減できた	○	今後も継続して取り組みたい
	・産業廃棄物の削減 ・分別と再生利用の促進	仕事量が変わって排出量が減った	○	量は増えたが今後も分別も徹底し再資源化率量を維持していく
用水	・水使用量削減（基準年比1％削減）	使用量は、少ない	○	漏水修理をしたので使用量基本料金内
社会貢献	・南佐久建設業協会で国道141号線のゴミ拾いに参加	会社として参加	○	継続して活動する
	・会社周辺の降雪時時の雪かき （都度）	社員全員参加	○	冬季活動推進する
	・身の回り/職場の整理・整頓（毎週）	5S活動の推進しているがまだまだ！	×	今後も整理整頓に努める

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価、並びに違反及び訴訟の有無

⑴ 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

注）チェック欄…○遵守　×不遵守

環境関連法規等の名称	適用される事項 （施設、物質、事業活動）	証拠書類、等	判定
廃棄物処理法	・廃棄物（金属くず、廃プラ、廃油等）の適正処理の徹底 ・契約書、マニフェスト、帳簿の記載 ・水銀に関する廃棄物の適正管理	契約書・許可書 マニフェスト	○
騒音防止法	空気圧縮機（15Kw以上）	届出書	○
振動規制法	空気圧縮機（15Kw以上）	届出書	○
建設リサイクル法	対象建設工事の分別計画書の届け	届出書	○
道路交通法	道路使用許可の届出	届出書	○

⑵ 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、遵守チェックリストにより、確実に法規を遵守していることを確認しました。

また、過去3 年間、関係各機関から特に指摘・指導は無く、訴訟もありませんでした。

10. 経営者の見直し評価と指示

【取り組みの概要】

エコアクション21に取り組み始めて、節電・エコドライブなどの意識の高まりができつつあります。

【取り組みの評価】

経由、ガソリン等は、仕事量によって左右されるので矛盾していてなかなか難しい。

【今後の取り組み】

今後も社員教育を実施し規則に沿った取り組みをしていきたい。